

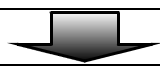
平成18年度 県立高校再編整備の概要

1 再編整備の対象校及び新高校の名称等

対象校	校名	設置場所	備考
柳井商業高校 柳井工業高校	山口県立 柳井商工高等学校	柳井工業高等学校 の校地	<p>新高校への移行は学年進行で進めるため、統合後2年間は、統合前の商業高校・工業高校と新高校の3校が併置される。</p> <p>校名は、「柳井」「徳山」「萩」の文字を冠することにより、両校の所在地を表すとともに、「商業」「工業」の学習内容もわかりやすく表現したものである。</p>
徳山商業高校 徳山工業高校	山口県立 徳山商工高等学校	徳山工業高等学校 の校地	
萩商業高校 萩工業高校	山口県立 萩商工高等学校	萩工業高等学校 の校地	

2 新高校の教育の特色及び設置学科

より専門性を高める教育、地域社会や地域の産業と連携した、より実践的な教育を進める。
 選択幅の広い教育を展開し、商品の生産、流通、消費に至る過程に関する幅広い知識や技術を身に付けさせる新しいタイプの学校づくりを目指す。



学校・学科・定員	特色
山口県立柳井商工 高等学校 会計ビジネス科 40 情報ビジネス科 40 機械・制御科 40 建築・情報科 40	専門性を高める学習 ・「会計」「プログラミング」「機械設計」「建築計画」など インターンシップの推進 ・職業や進路に関わる体験活動を推進 異なる学科の専門科目の選択 ・商業系学科で工業系科目を学びたい生徒 → ・工業系学科で商業系科目を学びたい生徒 →

選 択 科 目

- ・「建築系」「情報系」「電気系」の基礎科目など
- ・「マーケティング」「簿記」「秘書事務」など

学校・学科・定員	特色
山口県立徳山商工 高等学校 総合ビジネス科 40 情報ビジネス科 40 機械科 40 情報技術科 40 環境システム科 40	専門性を高める学習 ・「会計」「プログラミング」「機械設計」「電気基礎」「測量」など デュアルシステムによる実践教育の推進 ・企業と連携した実践教育を推進 異なる学科の専門科目の選択 ・商業系学科で工業系科目を学びたい生徒 → ・工業系学科で商業系科目を学びたい生徒 →

選 択 科 目

- ・「情報技術」「課題研究」など
- ・「情報処理」「簿記」「課題研究」など

学校・学科・定員	特 色
山口県立萩商工高等学校 総合ビジネス科 70 国際情報科 35 機械科 35 電気科 35 建設工学科 35	専門性を高める学習 ・「会計」「プログラミング」「機械設計」「電気基礎」「測量」など 地域社会と連携した実践教育の推進 ・観光やまちづくりに関する学習の推進 異なる学科の専門科目の選択 ・商業系学科で工業系科目を学びたい生徒 → ・工業系学科で商業系科目を学びたい生徒 → <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 選択科目 ・「マルチメディア」「社会基盤工学」「課題研究」など ・「観光一般」「文書デザイン」「課題研究」など </div>

設置学科と定員については、7月12日の平成18年度山口県公立高等学校等入学定員を発表した際のものに変更なし

3 入学者選抜

「求める生徒像」「選抜方法」等、入学者選抜に関する内容については、別紙のとおり

4 部活動

新高校では、統合前のそれぞれの学校で開設されている部活動を継続する予定
 平成18・19年度については、原則として、新高校の部と統合前の学校の部の間で合同チームとして活動する予定

5 設置及び開校

新高校の設置 平成17年11月1日
 新高校の開校 平成18年 4月1日